

## 促進する要因

行動の結果に利がある

欲求がある

周囲の人もやっている

## 抑制する要因

道徳観

共感性

社会的規範

親への愛着

関係性をみる

## 明文化された規則からの逸脱

例) 万引き, 信号無視

## 一般常識からの逸脱

道徳的

例) 悪意のある嘘,  
殴る叩く蹴る

社会的

例) 行列横入り,  
ポイ捨て

促進版

利がある

周囲の人もやっている

欲求がある

明文化された  
規則からの逸脱

一般常識からの逸脱

道徳に  
反している

社会的に  
望ましくない

抑制版

道徳観

共感性

親への愛着

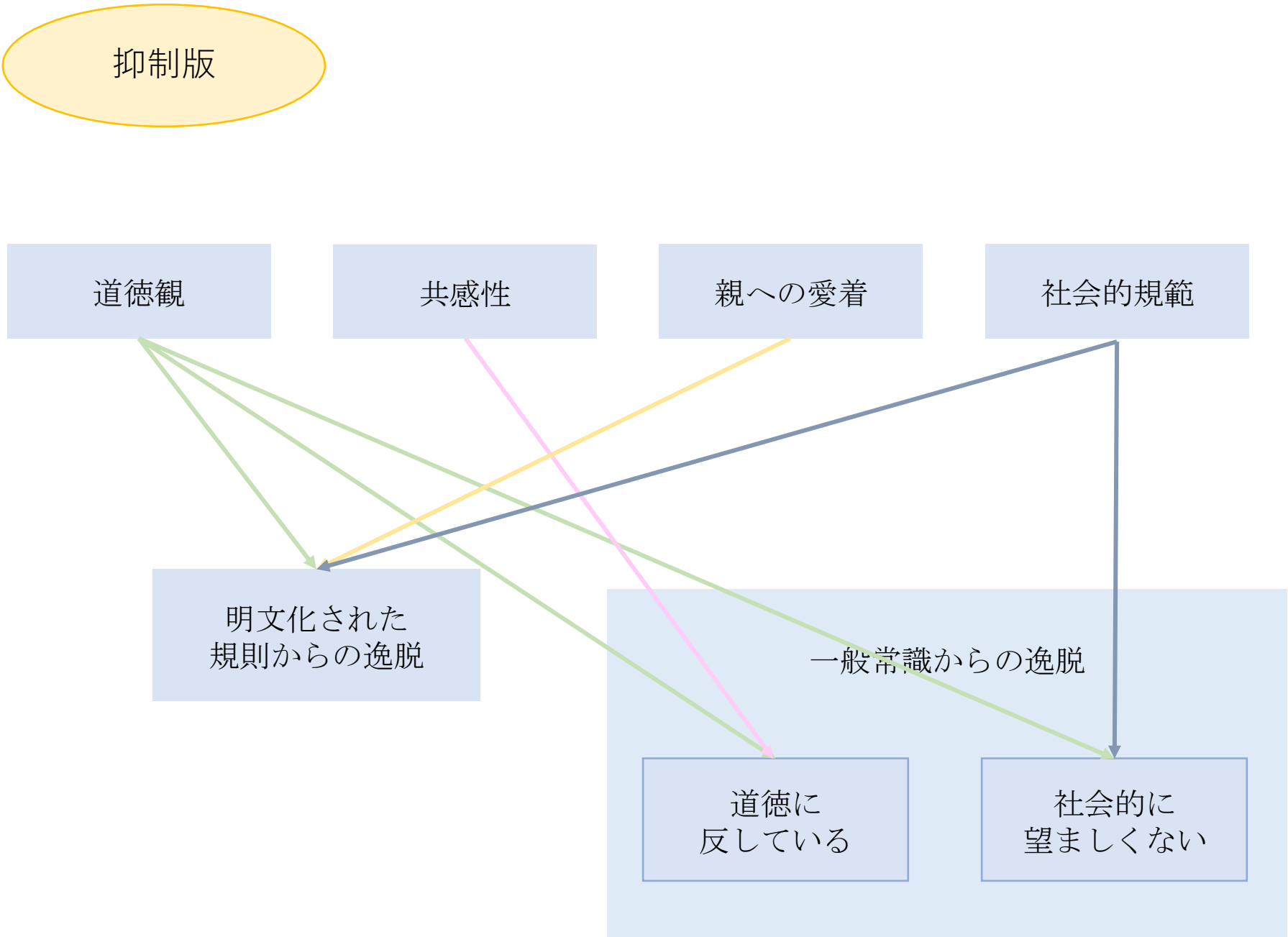
社会的規範

明文化された  
規則からの逸脱

一般常識からの逸脱

道徳に  
反している

社会的に  
望ましくない



## 説明変数

共感性

道徳観

規範意識

親への愛着

合理性・損得勘定…？

## 目的変数

明文化された  
社会規範からの  
逸脱行動の頻度

例) 万引き  
信号無視  
ポイ捨て

一般常識からの  
逸脱行動の頻度

例) 悪質な嘘  
仮パク  
行列横入り

# ストックゾーン

原田・吉澤・吉田：自己制御が社会的迷惑行為および逸脱行為に及ぼす影響

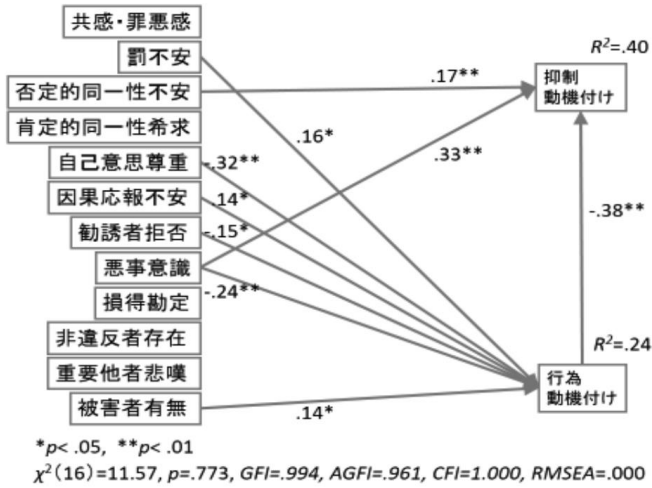


図 1. 「悪いこと」の抑制に影響する心的要因

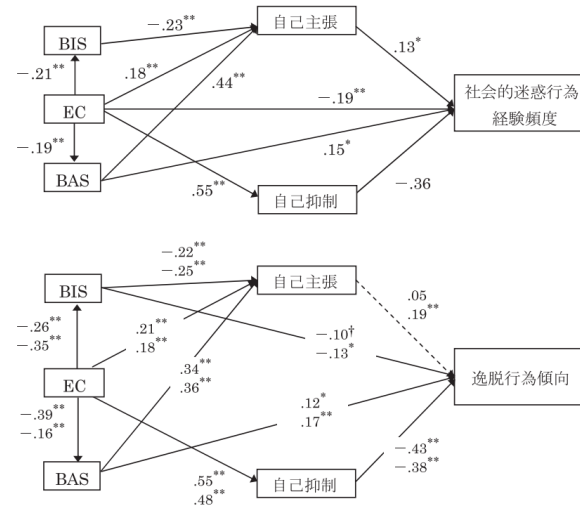


表 1 「向社会的行動」の重回帰分析

	向社会的行動への志向
自分恥	.195 **
他人恥	.215 **
仲間恥	-.331 ***
仲間集団への同一視	.317 ***
仲間集団の逸脱性	-.122 +

N=216, F=12.930\*\*, R²=.235

表 2 「社会的逸脱行為」の重回帰分析

	社会的逸脱行為の許容性
自分恥	-.239 **
他人恥	-.380 ***
仲間恥	.150 *
仲間集団への同一視	-.027
仲間集団の社会性	.073

N=212, F=13.487\*\*, R²=.247

難しく言うと...

逸脱行動と、  
それを抑制する要因についての検討

簡単に言うと...

ルール違反と、  
それをしない理由について考える

# 社会的規範からの逸脱行動

---

社会的規範



# 先行研究①

---

- 出口拓彦(2014)
- 行動基準によって逸脱頻度が異なる
- 規範意識



## 先行研究②

---

- 中村ら(2008)
- 社会的規範からの逸脱行動を「非人道性」「反公共性」「非勤勉性」の3つの状況の違いとして分類した。

# 逸脱行動

---

明文化された規範  
からの逸脱行動

Ex) 万引き  
信号無視...

社会的常識  
からの逸脱行動

Ex) 横入り  
嘘...

# 抑制要因

---

規範意識

道徳観

共感性

親への  
愛着

合理性  
損得勘定

# 決まっていないこと

---

- 逸脱行動をいくつ聞くか
- 抑制要因をいくつ使うか
  
- 質問紙の聞き方が思いつかないため  
上記二つが決まっていない